H.U.グループ中央研究所

2025 年 3 月 19 日

各　位

H.U.グループ中央研究所

エクソソーム/細胞外小胞技術の事業化に向けた取り組みを開始
再生医療分野での新たな一歩を踏み出す

当社は、独自に開発したエクソソーム/細胞外小胞（EVs: Extracellular Vesicles）の回収および解析技術である「EViSTEP®」を、グループ会社である H.U.セルズ株式会社（以下、「H.U.セルズ」）に技術移管し、同社での事業化に向けた取り組みを開始したことをお知らせします。H.U.セルズは、この技術を活用し、2025 年度内に新たなサービスの提供を開始する予定です。

当社は、EVs の回収および解析において臨床有用性を示す成果を上げ、医療分野への実装に向けた重要な一歩を踏み出しました。当社は、この技術が疾患の早期診断や患者層別化、再生医療における新しい治療法の開発に貢献することを期待しています。

従来、血液などの検体から EVs を回収し解析することは、精製度や収量が低いために困難とされてきました。この課題を解決するため、当社は EViSTEP®を開発し、あらゆる種類の検体から EVs を高い精製度および高収量で回収することに成功しました。これにより、EVs の解析における新たな可能性が広がり、今後の研究や医療分野での応用が期待されます。

新たなサービスでは、血液や体液、培養上清に含まれる EVs を、EViSTEP®を用いて効率的に分離回収し、網羅的な分子解析を提供いたします。さらに、これらの解析によって得られた候補分子を定量測定するために、ルミパルス®L2400 を用いた EVs 定量や、核酸などの定量解析サービスもラインナップし、EVs の回収から解析までを One Stop Solution で提供いたします。

EVs は、細胞から分泌される微小な粒子であり、細胞間コミュニケーションにおいて重要な役割を果たしていることが明らかとなり、病態にも関与していることが報告されています。このため、EVs を回収して解析することは、疾患の診断や治療において極めて重要な役割を果たす可能性があり、再生医療分野でも注目を集めています。しかしながら、再生医療における EVs の活用については、期待の高まりとともに慎重な見解が示されることもあります。このような状況も踏まえ、当社は、信頼性の高い技術確立に取り組んでいます。

当社と H.U.セルズは今後も医療技術の進展に向けた取り組みを加速させてまいります。

H.U.GROUP

※EViSTEP®の詳細についてはこちらをご参照ください

https://www.hugp.com/research/exosome_JA.html

以上

【本件に関してのお問い合わせ先】

広報/サステナビリティ部 広報課　　TEL：03-6279-0884　e-mail：pr@hugp.com